津波と津波火災からの避難安全 ～ 津波避難ビルのあり方を探る ～

趣旨：

東日本大震災では、津波からの避難で遅れた人が多数犠牲になった。また、津波から逃れたあとも避難先のビルの周辺で発生した火災によって危険な目にあつた人たちもいた。津波からの避難の問題については、多くの分野の方が調査研究を行っているが、これまで建築・都市防火、津波避難ビルの視点からアプローチした例は多くない。

JAFPE では、震災後に津波避難ビルの調査、あるいは津波避難と津波火災による影響などについて調査研究を行った方々に報告を行ってもらい、そのあと総合討論において、今後の津波避難や津波避難ビルのあり方について議論を行うことを企画した。

関心のある方々の参加を期待しています。

主 催：日本防火技術者協会

共 催：東京理科大学

開催日：平成 26 年 1 月 29 日（水）15：00～17：30

場 所：東京理科大学 森戸記念館（添付ファイル参照）

参加費：無料

参加申込：日本防火技術者協会事務局（bc@nifty.com）宛にメールで、名前、所属、連絡先、メールアドレスを明記の上、参加を申込みください。

- 15：00 開催の挨拶 関澤 愛
- 15：05 (1)「津波避難ビルの課題と対策」
講師：八木 真爾（佐藤総合企画）
- 15：35 (2)「東日本大震災における津波避難ビルの被害実態」
講師：森山 修治（日建設計）
- 16：05 (3)「津波火災類焼に対応した津波避難ビルの実現に向けて」
講師：西野 智研（神戸大学）
- 16：35 休憩
- 16：40 (4) 総合討論
- 17：30 終了予定